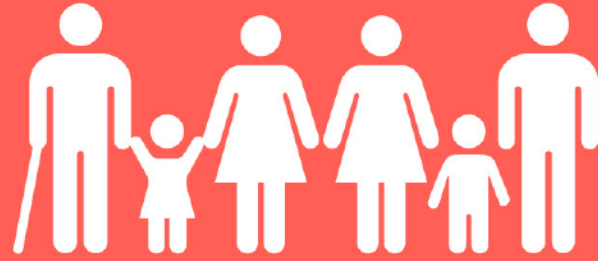




新型コロナウイルスに対する
UNDPの対策

復興のその先～2030年に向けて～



新型コロナウイルスにより
新たに最大
1億人が
極度の貧困
に陥ります。

国連とUNDP
が展開する
3つの支援



社会経済支援



保健・医療支援



人道支援

UNDPの新型コロナウイルス対策

第二段階では、意思決定を後押し



復興のその先、
2030年を見据える



複雑で不確かな状況
に対処する



選択する

7つの転換点： 新型コロナウイルス後の 未来を形作る選択肢

UNDPが、重大な変化を起こしうると考える7つの転換点を紹介します。国連事務総長による世界的な停戦要請に盛り込まれた平和の新たな追求や、排他的な言動、人種差別、ジェンダーの不平等などに取り組むための断固とした行動などが含まれています。

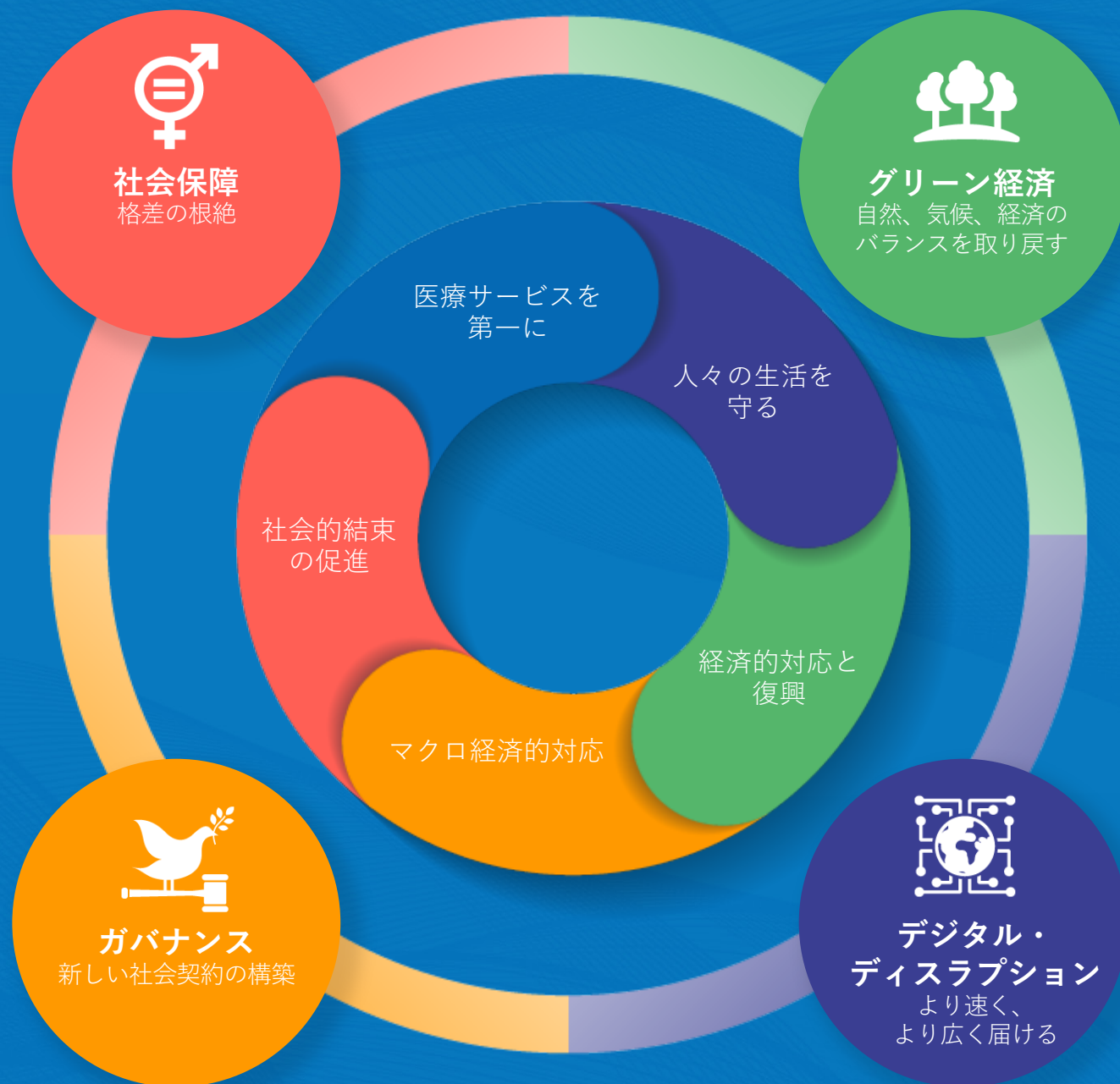
コロナ禍により、人間開発は後退を強いられています。が、これらの転換点は、2030年に向けて、持続可能な開発目標を羅針盤とし、復興のその先に歴史的な飛躍を実現するための道のりを示しています。



コロナ禍における国連の 社会経済的対応を 主導するUNDPの役割

内側の円は、コロナ禍における社会
経済的対応に向けた国連の枠組みの
柱です。
UNDPはこの枠組みを技術面で主導
します。

外側の円は、UNDPが独自に実施す
る支援の4つの分野です。



イノベーションとファイナンスのためのパートナーシップ

新型コロナウイルス対応をSDGsと整合させるための統合的国家資金枠組み（INFFs）を、50以上の政府と共に推進しています。

他のパートナー機関としては、以下の組織が含まれています。



欧州連合



民間セクター



SDG共同基金



国連常駐調整官



中小企業（SMES）



国際金融機関(IFIS)

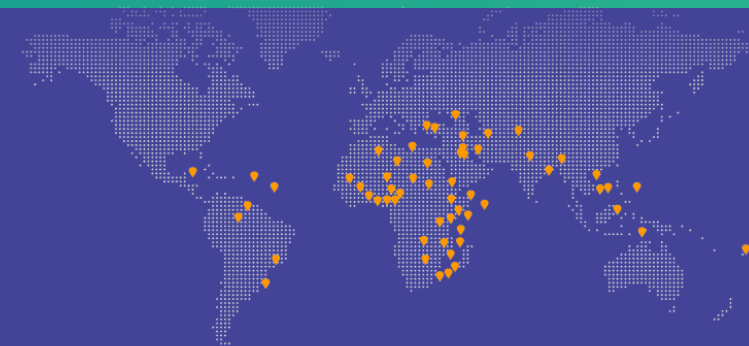


国連諸機関



UNDPアクセラレーター・ラボ

- 地域開発ソリューションの発見や検証を行う独自の仕組み
- 新型コロナウイルスへの準備、対応、復興を支援するための機敏な対応



取り組みに必要な資金

	分野	必要な資金
フェーズ1の継続	1+2. 保健・医療支援の継続	2億ドル
	3. ガバナンス	1億5千万ドル
	4. 社会保障- 格差の根絶	1億2千万ドル
フェーズ2の展開	5. グリーン経済	1億5千万ドル
	6. デジタル化に向けた創造的破壊・イノベーション	8千万ドル
	合計	7億ドル

新型コロナウイルス対応のためのUNDPの資金調達チャンネル

連携機関は、これらの補完的な資金調達メカニズムを通じて取り組みを支えることができます。



テーマ別資金



通常資金
(コア資金)



国レベルの
直接資金



新型コロナウイルスのため
の国連対応・復興基金



グローバル人道支援計画
(GHRP)

通常資金への拠出国（2019年）の皆様には感謝を申し上げます。

- | | | | |
|------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 英国 | 14. オーストラリア | 27. ロシア | 40. スロバキア |
| 2. 日本 | 15. 韓国 | 28. タイ | 41. イスラエル |
| 3. スウェーデン | 16. カタール | 29. クウェート | 42. ベトナム |
| 4. 米国 | 17. イタリア | 30. バングラデシュ | 43. リヒテンシュタイン |
| 5. ノルウェー | 18. ニュージーランド | 31. アラブ首長国連邦 | 44. モンゴル |
| 6. ドイツ | 19. インド | 32. シンガポール | 45. アンドラ |
| 7. スイス | 20. 中国 | 33. コスタリカ | 46. カンボジア |
| 8. オランダ | 21. ルクセンブルク | 34. ポルトガル | 47. ガイアナ |
| 9. カナダ | 22. サウジアラビア | 35. チェコ | 48. パキスタン |
| 10. デンマーク | 23. トルコ | 36. モロッコ | 49. サモア |
| 11. フランス | 24. スペイン | 37. アイスランド | 50. フィリピン |
| 12. ベルギー | 25. オーストリア | 38. エストニア | 51. ミャンマー |
| 13. アイルランド | 26. フィンランド | 39. インドネシア | 52. アルバニア |

